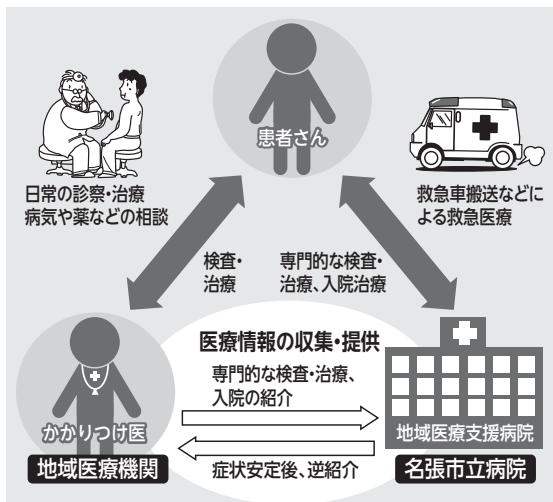


名張市立病院だより

きらり

No.20

発行/名張市立病院
〒518-0481
三重県名張市百合が丘西1-178
☎ 0595-61-1100(代表)
FAX 0595-64-7999
✉ hp-somu@city.nabari.mie.jp
名張市立病院 検索



地域医療支援病院の主な承認要件

- 紹介患者中心の医療を提供していること
 - 紹介率が80%を上回っていること
 - 紹介率が60%を超え、かつ、逆紹介率が30%を超えること
 - 紹介率が40%を超え、かつ、逆紹介率が60%を超えること
 [名張市立病院は紹介率73%、逆紹介率45%となることから②に該当]
- 救急医療を提供する能力を有していること
- 建物、設備、医療機器などを地域の医師などが利用できる体制を確保していること
- 地域医療従事者に対する研修を行う能力を有すること
- 原則として200床以上の病床、および地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること

※「地域医療支援病院」の承認を受けている病院
全国…386病院(平成24年1月1日現在)、
三重県内…8病院(平成24年8月1日現在、名張市立病院含む)

「地域医療支援病院」に

承認されました

名張市立病院は、かねてより、「地域医療支援病院」の承認に向けての諸準備を進めてきました。が、本年6月1日付で三重県知事から医療法に基づく承認を受けました。

「地域医療支援病院」とは

「地域医療支援病院」とは、第一線で地域医療を担う「かかりつけ医」を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院としてふさわしい構造設備などを有し

ているなど一定の要件を満たす病院であり、都道府県知事により承認されることになっていきます。「地域医療支援病院」制度は、地域の一次医療と二次医療の機能連携、機能分担をさらに推進させるもので、質の高い、良質な医療の提供が行われ地域医療に貢献することとなります。

「地域医療支援病院」の役割

「地域医療支援病院」には、次の役割が求められています。

- 紹介患者に対する医療の提供
 - 医療機器の共同利用の実施
 - 救急医療の提供
 - 地域の医療従事者に対する研修の実施
- これらの役割を名張市立病院が果たすことにより、地域の医療機関との連携をさらに強固なものとし、地域全体が一つの病院としての機能を持ち、切れ目のない診療が可能となるよう、地域の医療機関と一体となって、地域医療の充実に努めます。



市立病院ナビ

新しい機器のご紹介「超音波診断装置」



臨床検査室 副室長 中西 徹 (写真右から2人目)

市立病院では3月に最新の超音波診断装置を導入しました。

超音波検査では、超音波で心臓や肝臓や甲状腺などの臓器の形態やその情報を画像として表示することができます。また頸動脈検査では首の血管を観察することで、動脈硬化が原因となる心筋梗塞や脳梗塞、大動脈解離などの命にかかわる病気が発症するリスクを推測することができます。これらの検査は、すべて痛みや被爆のない検査となっています。特に、当院の超音波診断装置はフルデジタ

ル回路を使用しており、より鮮明な画像を表現することが可能で、血流の情報を重ね合わせて表示することにより病状の変化を速やかに映し出すことができます。

このように臨床検査室では臨床検査技師が最新の機器を使用し、患者様に信頼される精密で正確な検査結果の提供を迅速に行うことをモットーにして日々検査を行っています。検査で分からない事があれば、お気軽にスタッフに声を掛けてください。

最新超音波診断装置と臨床検査室の医療スタッフ